



どんな会社?

「鋼板」を使って、大きな施設から一般の家まで、色々な建物の屋根や外壁の設計・製造をしている会社です。



認定こども園の屋根



長岡市立体育館の屋根

鉄の板を薄く伸ばして、メッキをしたものを「鋼板」というよ。鋼板は、みんなが使うノートの3ページ分くらいの薄さだよ。



どんな仕事?

材料の鋼板を仕入れ、機械を使って加工します。

① 受入検査

原材料(コイル状の鋼板)は一つで車3台分、約3,000kgの重さがあります。



② 加工前加工

加工する前に、原材料の鋼板の長さをカットします。



③ ロールフォーミング加工

複数のローラーが並ぶ機械を使って、鋼板を加工します。



④ 製品検査～積載～出荷

製品検査を終えた商品は、トラックに積んで出荷します。



QUIZ

クイズコーナー

Q 一般の家に使われている鋼板製の屋根の重さは何のくらいでしょうか?(広さ約100㎡として)

- ① 1,200kg ② 1,000kg ③ 500kg



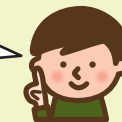
どんな風に役立っているの?

鋼板の屋根や壁が支える安心の暮らしと災害復興。



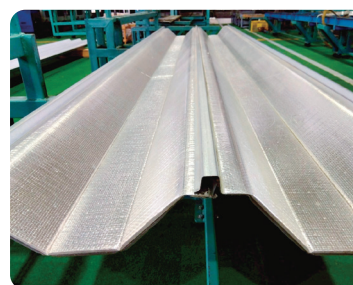
鋼板ですでに屋根や外壁の建材は軽くて丈夫で災害にも強いため、今ではたくさん家で使われています。〈コマスヤアルテック〉は、東日本大震災のとき仮設住宅の屋根材を3万棟(約2,100t分)製造し、災害復興を後押しして、地域社会を支えました。

2004年の新潟地震のときは、被害にあった瓦屋根の代わりに鋼板製の屋根材を1日に180棟分作ったんだって!



こんなこともしています!

暑い夏でも屋内の温度変化を抑える遮熱屋根材や、屋根工事を助けるための機械の開発など、最先端の技術を全国に発信しています。



遮熱屋根材



屋根工事を助ける機械(アルシーマ)



改修工法

働く人に聞きました わが社の未来アクション!

地球の約3割は鉄でできています。鉄は強くても長持ちするだけでなく、何度でも再利用できる持続可能な素材です。私たちは、鉄をはじめとする鋼板の屋根や外壁の販売を通じて、地域の建物や住まいを支えています。そして、鉄の資源の有効活用や廃棄物の削減につなげています。



高見さん

小池さん